

令和6年度第2回静岡市債権管理委員会議事録

1 開催期日等

(1) 日 時 令和6年10月22日(火) 14時～15時

(2) 場 所 静岡庁舎 新館8階 市長公室

(3) 出席者

委員長 大長副市長

委員 総務局長、財政局長、葵区長、駿河区長、清水区長、保健福祉長寿局長、子ども未来局長、上下水道局長

部会員 政策法務課長、人事課長、税制課長、納税課長、滞納対策課長、福祉総務課長、介護保険課長、福祉債権収納対策課長、清水病院事務局医事課長、子ども家庭課長、会計室次長、お客様サービス課長、(総務課長欠席)

(4) 報道関係者

静岡新聞社

2 議事進行

【報告1】 令和5年度 収入未済額の状況について

資料1-1、資料1-2、資料1-3、資料1-4事務局より資料に基づき説明がされた。

【質疑応答】

葵区長

一点お聞きします。資料1-1の⑤生活保護費返還金、⑥母子父子寡婦福祉資金貸付金についてですが、滞納繰越分の収入率が著しく低い結果となっていますが、この理由についてお聞かせください。

福祉総務課長

生活保護返還金については、返還すべき額を消費する前に返還に応じた場合、ある程度収入率の上昇が見込めますが、生活保護受給中で既に消費してしまっている場合、国から示された単身で5千円、複数世帯で1万円の上限を目安に保護費からの天引きで対応せざるを得ないことで、収入率が上がらない状況にあります。このため、消費する前に返還された分が大きく占める現年度分の収納率が、滞納繰越分と比べ高くなります。

子ども家庭課長

三点ほど理由が挙げられます。まず一点目ですが、生保債権同様、資力の弱い方々

に貸付けを行っているため、滞納が発生しやすい債権であります。貸付の内容は、約97%が学資の資金ですが、その期間が終わっても資力が大きく回復することは考えづらく、常に滞納が発生しやすい状況にあります。二点目は、時効消滅の期間が10年と他債権より長いことが要因として挙げられます。現年度分と滞納繰越分の調定額を比べますと、滞納繰越分が1.5倍程度大きい状況であり、滞納繰越分の収入率が落ちる傾向にあります。三点目ですが、他債権より債権放棄までのハードルが高いことが挙げられます。債務者が自己破産した場合、他債権であれば速やかに債権放棄の手続きに入ることができると思いますが、当該債権は、債務者以外にも連帯借受人や連帯保証人を設定しており、これら全員が自己破産しないと債権放棄ができないという貸付金ゆえの理由があります。以上三点が考えられる理由です。

委員長

これら債権特有の背景がある中で、徴収職員は大変ですけど粘り強くお願いしたいと思います。

(その他質疑なし)

委員長

報告がありましたとおり、前年度より収入未済が3億円余圧縮され、収入率が0.17ポイント向上したということです。各所管でこれだけの成果を出していただいたことに感謝します。市税以外では、時効による不納欠損が大部分を占めているのですが、時効までの期間が短い債権では迅速な処理を行っていただき、早期の滞納解消に努めていただくよう宜しくお願いいたします。

【報告2】令和5年度 主要債権の状況及び令和6年度 収入未済額縮減に向けた取り組み等について

資料2 「1. 収入未済額の推移」について事務局より説明がされた後、「2. 令和5年度実績評価及び令和6年度の課題について」、「3. 令和6年度滞納整理強化期間実施計画」について各債権所管委員より説明がされた。

【質疑応答】

上下水道局長

清水病院診療収入で一点お伺いしたいのですが、滞納繰越分の収入率が、令和3年度、4年度とも7%台であったのが、5年度は11%台となっています。先程の説明の中でも高額な案件を回収できたとのことでしたが、徴収業務の強化や見直しにより向上したのか、それとも単純に高額案件の解消によるものなのかを教えてください。

清水病院事務局医事課長

令和5年度中、96万余と172万円余を回収できたケースがありました。特別な業務の強化や見直しによるものではなく、高額事案の解消が収入率の上昇に繋がったものです。

上下水道局長

強化期間中の取組の中で、夜間自宅訪問による催告も実施されているようですが、こういった取組について、効果があったと評価できるものがあるのでしょうか。

清水病院事務局医事課長

職員による夜間臨戸訪問の一定の効果はあるものと考えています。

委員長

マイナンバーカードの保険証利用による高額療養費制度における限度額認定証の区分確認については、効果が得られると予測しているのでしょうか。

清水病院事務局医事課長

当院におけるマイナンバーカードの使用率は、28%程度にとどまっております。3.5人に1人しか使用されていません。これは、今後全国的な課題になると思われるのですが、従来どおり保険証を出して確認する方が多いと予想されます。

委員長

マイナンバーカードに切り替わることにより、滞納を抑制する効果はあるとお考えですか。

清水病院事務局医事課長

限度額認定証の交付を受けられる方は、国保料の滞納がないことが要件となります。医療費の未払いがある方は、国保料も滞納しているケースが多く、このような場合、高額療養費制度の利用としてのメリットはありませんが、マイナンバーカードへの切り替わりにより、煩雑な書類のやりとりが簡素化されたという面では大きなメリットがあります。

委員長

未収金を発生させないという面での効果はあるということで良いですか。

清水病院事務局医事課長

はい。効果はあります。

委員長

強化期間実施計画では、実施期間を年金支給月としていますが、来院する方は高齢者が多いことからこのような計画としたのですか。

清水病院事務局医事課長

はい。そのとおりです。

(その他質疑なし)

委員長

国民健康保険料では、収納第1係と第2係で役割分担したとのことで、収入済額も上昇しており、実績が上がっていると思います。また、母子父子寡婦福祉資金貸付金では、滞納を未然に防ぐため、連帯借受人となる子どもを同席させるとのことです。これは子どもさんの心に負担を負わせてしまうという懸念もあるのですがこの点で補足説明願えますか。

子ども家庭課長

先程も説明したとおり、就学や就学準備のために借受けするものですが、残念ながら途中で退学される方もいます。高校の卒業資格や大学への進学は、後々の収入に直接影響してきますので、皆さんが応援してくれた資金で学校を卒業するという目標を達成して欲しいという応援の思いで実施することとしました。これについては、各政令市、周辺の自治体から聞き取りをした結果、ほとんどの自治体でお子さん同席のもと面接を行っているとのことでした。それにより、返還の必要性や本人の動機付けにもなっているとの調査結果から、本市でも実施することとしました。

委員長

様々な強化策を一年通じて展開していくことにはなりますが、実施していく中で課題も見えてくるとと思います。課題が見つかった時にはそれをしっかり記録に残し、修正すべきところは修正し、次年度へつなげていって欲しいと思います。

【報告3】令和6年度 債権管理ヒアリング実施結果について

資料3 事務局より資料に基づき説明がされた。

【質疑応答】

なし

委員長

事務局が、債権ごとに経験に基づく的確な指摘をしてくれたと思いますので、この指摘に留意しながら事務を進めていただきたいと思います。また、口座振替の利用促進についての指摘が幾つか出てきましたが、皆さんご承知のとおり金融機関窓口の収納手数料が有料化されることになりました。これは市にとって大きな負担となるため、滞納対策としてだけでなく、ここで指摘された債権以外にも口座振替勧奨を進めていただければと思います。

【報告4】令和6年度 債権回収に関する方策の実施状況（主要債権）について

資料4 事務局より資料に基づき説明がされた。

【質疑応答】

なし

委員長

事務局にお聞きします。各所管で様々な支払いの方法を検討し、取り入れてくれていますけど、同じ取組は一本化することにより導入コストの削減が見込めるケースもあると思うのですが、そのような問題は現時点で発生していないのですか。

事務局

現時点では、所管ごと取組を進めていますが、集約することにより安価で効率的に実施できると判断した場合、事務局で取りまとめるなど考えていきます。PipitLINQというオンラインによる預貯金の照会するサービスがありますが、現在、契約事務等を一本化し、事務局で対応しています。このように、効果的な方法を研究しながら進めていきます。

委員長

専門性が高い分野ですが、一本化することにより安価で実施できる場合等を、事務局で研究していただきたいと思います。また、公金振込手数料の縮減に向け、会計室と連携して進めていただきたいと思います。

【報告5】令和6年度 債権管理研修実績について

資料5事務局より資料に基づき説明がされた。

【質疑】

なし

委員長

事務局で様々な研修を企画し、毎年積み重ねることにより職員の専門性も高まっていると思いますので、今後も継続して欲しいと思います。また、事務局からの聞き取りの際、弁護士による研修が日程上最後でいいのか確認したところ、実務をこなしながら方法論を習得した後、弁護士さんから法的知識を学ぶことが効果的であると考えたのでしたので、私としては納得したところですが、研修日程については、そういった事務局の考えがあって企画しているとのことですので報告させていただきました。

(その他質疑等なし)

以上